

2025年度 教育計画

教科	芸術	単位数	前期 I	後期 I
科目	音楽 I	スクーリング(時間)	前期 4	後期 4
科目的目標	①レポートを通して学習内容を理解し、音楽の基礎や歴史等を学ぶ。 ②様々な音楽を鑑賞して、音楽の特徴を捉え、すばらしさを味わう。 ③歌唱体験や鑑賞体験を通して表現力を身につけ、関心を高める。			
教科書	音楽 I Tutti+ (教出701)	学習書	音楽 I Tutti+ 学習書	
副教材	なし	その他教材	なし	

学期	月	項目	内 容	レポート	
				スクーリング 本校	回数 日
前期	4	○楽典の学習 ○歌唱活動（教科書の楽曲）	●楽典（音符と休符、音階と音名、変化記号、反復記号、強弱記号、唱法・奏法記号）について学び、楽譜の仕組みを理解する。 ●教科書の楽曲を歌い、歌う楽しさを味わう。	20	
	5	○楽典の学習 ○歌唱活動（教科書の楽曲） ○鑑賞（中世・ルネサンス時代の声楽曲、バロック音楽、民族音楽～声楽曲）	●楽典（音符と休符、音階と音名、変化記号、反復記号、強弱記号、唱法・奏法記号）について学び、楽譜の仕組みを理解する ●教科書の楽曲を歌い、歌う楽しさを味わう ●西洋音楽史（中世～バロック）について理解する。 ●中世・ルネサンス時代の声楽曲、バロック音楽、声に注目した民族音楽を鑑賞してそれぞれの音楽の特徴をつかみ、民族音楽の発声の特徴を学び、音楽文化の多様性を理解し味わう。	12 26	第1回 21
	6	○西洋音楽史（中世～古典派） ○鑑賞（バロック音楽・古典派・民族音楽～声楽曲） ○オペラについて及びオペラ「魔笛」の鑑賞	●西洋音楽史（中世～古典派）について理解する。 ●中世～古典派の音楽と声に注目した民族音楽を鑑賞してそれぞれの音楽の特徴や民族音楽の発声の特徴を学び、音楽文化の多様性を理解し味わう。 ●オペラについて学び、オペラ「魔笛」を鑑賞して声の妙技を味わい、表現のすばらしさを知る。	1 23 29	第2回 18
	7	○西洋音楽史（古典派） ○オペラについて ○鑑賞（古典派・オペラ） ○前期のまとめ	●西洋音楽史（古典派）について理解する。また、古典派の音楽を鑑賞して特徴を学び、味わう。 ●オペラについて学び、「魔笛」を鑑賞して声の妙技を味わい、表現のすばらしさを知る。 ●前期のまとめ	7	第3回 23
	8				
	9	○西洋音楽史（ロマン派～現代） ○「リート」の歌唱体験 ○鑑賞（様々な時代のピアノ曲・管弦楽曲・交響曲）	●西洋音楽史（ロマン派～現代）について理解する。 ●「リート」の歌唱を体験して、表現のすばらしさを味わう。 ●様々な時代のピアノ曲を鑑賞して多彩な奏法や演奏表現を学び味わう。 また、管弦楽曲・交響曲を鑑賞して壮大な響きを味わう。	28	
	10	○西洋音楽史（ロマン派～現代） ○「リート」の歌唱体験 ○楽器の分類と名称 ○鑑賞（様々な時代のピアノ曲・管弦楽曲・交響曲・民族音楽～器楽曲・日本の伝統音楽）	●西洋音楽史（ロマン派～現代）について理解する。 ●「リート」の歌唱を体験して、表現のすばらしさを味わう。 ●様々な時代のピアノ曲を鑑賞して多彩な奏法や演奏表現を学び味わう。 また、管弦楽曲又は交響曲を鑑賞して壮大な響きを味わう。 ●楽器の分類と名称について学び、民族音楽を鑑賞して音色を味わう。 ●日本音楽について学び、伝統音楽を鑑賞して音色を味わう。	6 20	第1回 22
	11	○楽器の分類と名称 ○鑑賞（楽器に注目した民族音楽・日本音楽・ミュージカルの楽曲・ポピュラー音楽）	●楽器の分類法について学び、民族音楽の楽器の音色を味わう。 ●日本音楽について学び、伝統音楽を鑑賞して音色を味わう。 ●ミュージカル・歌舞伎について学び、鑑賞して表現力を味わう。 ●ポピュラー音楽を鑑賞して、すばらしさやよさを味わう。	17 23	第2回 19
後期	12	○ミュージカルと歌舞伎 ○鑑賞（ミュージカル・歌舞伎・ポピュラー音楽） ○器楽活動（予定）○まとめ	●ミュージカル・歌舞伎について学び、鑑賞して表現力を味わう。 ●ポピュラー音楽を鑑賞して、すばらしさやよさを味わう。 ●器楽活動の体験 ●後期のまとめ	7 15	
	1				第3回 7
	2				
	3				